

指定管理業務評価表

施設名	小牧市第2老人福祉センター（小針の郷）		
対象年度	30年度	評価担当部	健康福祉部
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員3人、非常勤職員8人		

1. 利用実績

(1) 利用者数 計 109,058 人（前年度比 約98%）

前年度利用者数 111,021 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
9,317人	8,735人	9,228人	9,009人	9,144人	9,694人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
9,362人	8,742人	8,570人	8,484人	9,130人	9,643人

(2) 増減要因

年間の利用者数は、平成29年度と比較して1,963人の減少となっており、1日に換算すると約5人の減少となった（上半期 2,116人減少、下半期 153人増加）。その要因として、指定管理者の変更による運営方法の違いによる影響と台風により四日間閉館した事が原因だと考えられる。ただ、8月以降は増加した。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成30年4月～平成30年9月	回答数	538人
	平成30年10月～平成31年3月		462人
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ運営方法についての検討要望。 ・卓球台使用についての検討要望。 		
具体的な対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・職員主導によるカラオケ運営方法に改めた。 ・卓球台使用方法等についてわかりやすく掲示をした。 		

3. 収支の実績

(単位：円)

		29年度 (前年決算額)	30年度 (現年決算額)	元年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収入	指定管理料	69,750,000	68,250,000	69,200,000	
	事業収入	0	65,720	0	
	合計	69,750,000	68,315,720	69,200,000	
支出	人件費	25,589,602	24,386,705	27,713,000	
	報償費	1,379,174	1,431,760	1,425,000	外部講師に対する謝礼
	旅費	4,780	22,951	50,000	交通費
	需用費	19,319,641	20,343,762	16,664,000	消耗品費・水光熱費等
	役務費	266,374	311,988	268,000	通信運搬費・手数料等
	委託料	13,918,296	12,993,556	13,136,000	送迎費・保守管理費等
	その他	8,511,142	8,759,278	9,944,000	借上料・保険料等
	合計	68,989,009	68,250,000	69,200,000	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等、各種相談の場として、供与できる施設の存在を目指し、元気高齢者居場所づくりや、入浴、運動機能回復訓練、文化教室、健康教室への参加と健康・生活相談等のサービスを提供している。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備の点検を確実に行うとともに、報告書を作成して、関係各機関へ提出している。 周辺の草刈りを適宜行い、美観の維持に努めている。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康教室の太極拳教室は、以前の管理者と契約していたスポーツジム派遣会社と調整がつかないため継続は出来ず、リズム体操教室に変更し開催した。この講座は利用者に人気となり、毎回部屋一杯の盛況となっている。また、水彩画、パステル教室も新たに開催し好評となっている。 地域包括支援センターと「認知症声かけ訓練」を施設内で実施し、認知症の方の見守り体制の強化に努めている。
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートや日常における利用者の意見などにより、ニーズを把握し、サービスの質の向上に努めている。 利用者アンケートでカラオケ運営に関する意見があったため、利用者とも話し合い、令和元年度より運営方法を変更し、皆が楽しめるカラオケとしていく。 職員が午前、午後館内を回りながら利用者とのコミュニケーションに努めている。
収支状況及び経費節減	<ul style="list-style-type: none"> 冷房効果を上げるため、男女浴室西側と中庭東側に遮熱・遮光シートを設置し、節電に努めている。 業務の再委託については、複数社による競争見積を行い、経費削減に取り組んでいる。

<p>その他 (緊急時の対応等)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 避難訓練、消火訓練は、個人、団体利用者に参加してもらい、年二回実施している。• 緊急時の連絡網を整備し、全てのスタッフが見る事ができる場所に掲示している。• 緊急対応時は、人命救助を第1に考え、職員のAED使用方法の徹底や救急車要請時の通報マニュアルを全員が分かる所に掲示し対応している。
--------------------------	--